職員数の推移について 平成14年12月策定 石川県新行財政改革大綱 ■ 知事部局の職員数の推移(H14~H22) 定員適正化計画を策定し、知事部局の職員数を 10年間(H15年度~H24年度)で10% (Å) 4.200 f H19:12人、H20:33人、H21:60人、H22:92人 (400人程度)削減(前期5%、後期5%) 4.000 △297人削減 平成17年3月一部改定 石川県新行財政改革大綱 3.800 定員適正化計画を策定し、知事部局 の職員数を10年間(H15年度~H24年 △263人削減 度)で450人程度(前期300人程度、 3.600 × 4.021 後期150人程度)削減 3.939 1年前倒しで達成 3.872 3,782 3.400 計△560人削減 3.669 3 585 平成19年3月策定 3551 3519 石川県行財政改革大綱2007 3.200 現行の定員適正化計画を見直し、知 事部局の職員数を5年間(H19年度~H 23年度)で250人程度削減 3.000 1年前倒しで達成 **S41** H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 S41年と同水準 ■ 石川県職員数の推移(H14~H22) <総務省定員管理調査> (S41条例定数 3.510人) 対H14比 17,655人 17,438人 17,231人 17,015人 16,763人 16,515人 16,261人 16,166人 $\Delta 9.0\%$ 16.058人 一般行政 一般行政 .068 △56 **4.01 2** 般行政 .931 ,865 极行政 般行政 .769 ∆56 3.490 △81 ∆96 3,653 教育部門及び警察部門については、その多くは △66 **△15.3%** △46 △116 △107 国の基準に基づき配置 ,058 ,06d △17 I,043 +5 0.48 △25 **1,023** △13 | ,**0 1 0** +14 1,024 +17 041 Δ1.4% 1,043 【教育部門】 ▼ 公営企業³ 公営企業 公营企業等 教育委員会事務局、美術館、歴史博物館等の職員 (H22: 540人)を除き、教職員は「公立高等学校の 適正配置及び教職員定数の標準等に関する法律」等 教育 Δ9.7% △146 9,675 △123 9,552 △134 **9.996** 教育 △175 **9.82 1** 0.28 に基づき配置 403 △149 【警察部門】 事務職員等(H22: 352人)を除き、警察官は 「警察法」及び「警察法施行令」に基づき配置 **警察** +20**2,28 警察** +15 **2,296 警察** 2,28 **警察** △12 **2,288** 普察 +4 2,300 養寮 2,296 警察 +1.7% 知事部局職員数(3,519人)に行政委員会事務局等を加え(62人)、 教育部門(美術館、歴史博物館等)、競馬事務局及び短時間再任用 H14 H15 H16 H17 H18 H19 **H20 H21 H22** 職員等(合計137人)を除いたもの